



Affinity

R18

LEO TSUKINAGA
IZUMI SENA



Affinity

キス済み、ボディタッチは少々
えっちはまだしてないしオいずです



…セナ

ずっと欲しかった
喉から手が出るくらい

今こうしてるのが
夢みたい

幸せ！

余りにも夢みたいだから
本当に夢じゃないかと
思いそう

おまえは
どう思ってるの？

近すぎて
わからなく
なりそうになる

……もお

仕方
ないなあ

うーん
なんか寝れなくて

まだ起きてるの？
早く寝なよお

…れおくん？

おいで
ほら

!?

…ぽん

わ
く
く
!!

ふふっ
あれおくん
あったかい

そっ
そうか!?

なに考えてんのこいつ
おれの男のこの
部分が
反応しちゃいそう!
かわいい!

葛藤

いい匂い

シャンブー
合ってよかった

俺の匂いと
お揃いだねえ

セナは

おれがおまえの
ものになって
嬉しい?

嫌だったら
傍におくわけ
ないでしょお?



聞きたい
セナの気持ち

そうじゃなくて
もっと…

…嫌だったら
キスも許してないし

ああっ
い

わ
バレ
てる!!

ごめん
なさい!



……

ドキ
ドキ



えー!!



でも

それって
セナもおれのこと
好きだからだよな?

あんたみたいに
気安くそんなこと
言わないの

まだ
おれの愛を
疑ってんのか？

ふん

そや

誰でもいいわけじゃ
ないから信じて

おー

は？
死ぬほど
かわいいぞ

セナ

…あんたみたいに
素直でも
かわいくもないし

うん…

どう伝えたらいいか
わかんないし…

大丈夫だ
セナ！

自信持て
おまえは
世界一かわいいぞ！

あくもう！

うるさいなあ！

うん…

そう
だからかな

今度あんたに
似合う首輪
買ってこようかなあ

えっ？
なんでそうなるの
人権侵害！
反対！

俺と同じ匂いを擦りつけて

何処にいても
離れていてもわかるように

必死になっちゃってさ

ふふ

れおくんが
ふわふわしてる
からでしょ

こんなにも
あんたが

おれも
わかったことも
あるぞ

セナは不安で
繋いでおきたいくらい
おれのが好き

それは
正解?

ん...

俺のものっていう
自覚もつと
もって欲しいよねえ

おれがふわふわ
飛んでったら
セナは見つけて
くれるんだろ?

...そういうところ
なんだけど馬鹿



WEBオンリーの漫画でした

表紙で首輪のチョーカーをつけられたレオ君



ん？

※レオのスマホ

この前
撮ってた写真
おくるねって
なにこれ…

逆先から？

当たり前のように
プライベートの
中身を確認する男



きゃあああああ

れおくんくんくん？

あんた俺のペットの身に
ありながら何で人様の懐に
納まってるわけえ？

俺のいないところで誰にでも
尻尾振つてるとか
ご主人様が誰か
理解してないのかなあ？

もっと厳しく
躾ける必要があるよねえ？

うわああん
セナがいじめるー！！

はあ？
あんたが
悪いんでしょ！

ぬくもりが
ほい

ううだつて
この時おれは
猫になつてたから
寒さに負けて

うるさいっ
言い訳するなっ！

じゃああんたは
俺が誰かの懐に
納まってても
許せるわけ？

それは？
それは嫌だ

無理

潔く
認めるじゃん

ここはおれの席！
奪われたら取り返す！
がるるるるっ

いつから
あんたの席になったの

ていうかさあ
俺たち一応付きあって
るんだよな？
意識が足りない
気がするんだけど？

こいつ自分を
棚上げてるな！

うん！
それは間違いない！

☆
ほんとかなあ…

今の関係が
居心地
よくないわけでは
ないけど

…あいつって
そっちの欲あるのかな

キスはしたがるけどその先は

子供みたいな奴だから
そんなこと考えてないのかも

別にいいけど

美味しそうに
ご飯を食べてくれて

俺の隣で
笑ってくれてればそれで

セナ
おれの顔に
なんかついてる？

はっせ

ん
いい食べっぷり
だなと思っ
て

ひまわり

セナのご飯は
おいしいからな！

そうそう贅沢だよねえ
こんな美食に
手をつけないまま
終わるなんてさあ

まって
何の話だ？

？

ヤマッ？

？





セナが眼鏡してる！
視力おちたのか？

違うこれは
ブルーライト
カット用

マネージャー業務で
パソコン使うこと
多くなったでしょ？



目が疲れやすく
なるから
買ってきたの



おれの仕事の管理？
えらいぞ！

まああんなの分が
主だけどねえ
割合的に
まっちゃん



セーナ！

ひゃっ

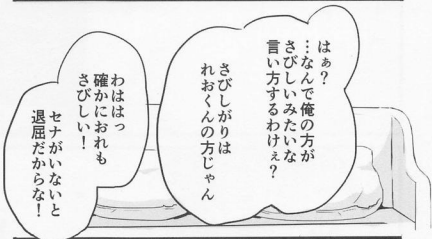
れおくん！
びっくりした

カタカタ





そういうんじゃないぞ



はあ？
…なんで俺の方が
さびしいみたいなの
言い方するわけえ？

さびしがりは
れおくんの方じゃん

わははっ
確かにおれも
さびしい！

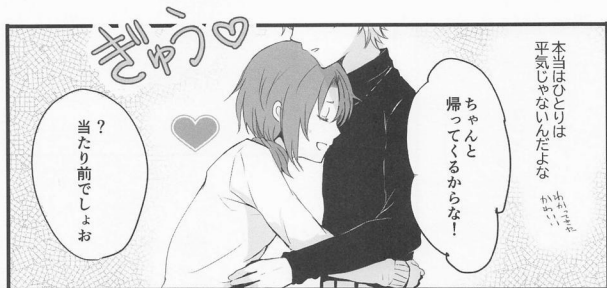
セナがいないと
退屈だからな！



俺はあんたに面白さを
提供する玩具じゃ
ないんだけどお



…セナは自分の表情に
気づいてないかも
しれないけど



?
当たり前でしょお

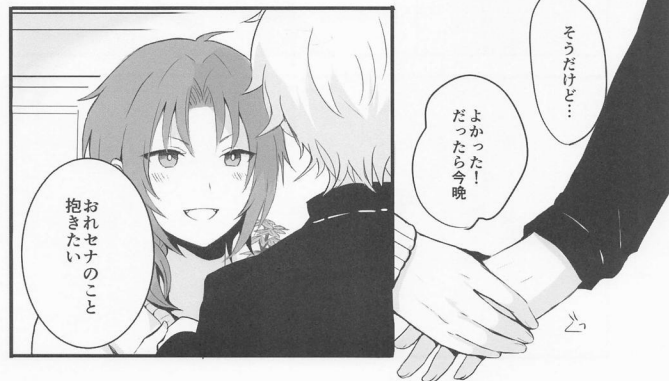
ちゃんと
帰ってくるからな!

本当はひとり
平気じゃないんだよな
わかんな
か...



出発前だから
明日はオフだろ?

でもその前に
もっとセナと
過ごしたい



おれセナのこと
抱きたい

よかった!
だったら今晚

...
そうだけど...

と





な
なんで…

好きだから

つきあうって
そういうことだろ

そう…

かもしれない
けど!

俺が抱かれる方なのが
納得いかない!

どう見たって
れおくんの方が
小柄だし可愛いし

それに抱いても
かわいくないでしょ
俺なんか…



何言ってるんだ?

おれはセナを
抱く側でしか
想像したことないぞ



そうなんだ!?

それにセナは
かわいいし綺麗

おまえが
思ってるよりも
ずっと

木三ヨック

おれが保証する

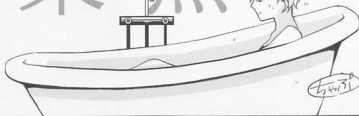


きれいな
おまえの全部を
おれに見せて

反則ですよ…

結局
流されてしまった

呆然



パニックで
言いくるめられた人

嘘みたい…

そりゃ

俺だつて考えてなかつた
わけじゃないけど…

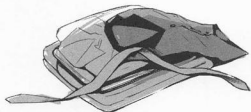
なんで
こうなるわけえ？
信じらんない…



あの頃からこんな形に
収まるとは思わなかった



閉塞感で
息がつまりそうな地獄の中で
お互いだけが唯一だった



俺はそれに従った

「霊感が欲しいから」
と
ポロポロのれおくんは言った



あの時は
本当に限界で

これでいい？

どん底の中で
つまらない
慰めにしか
ならなかったけど

それはお互い
自傷行為で得る
安心感で

…うん



やっぱり
きれいだな

セナだけは
ずっときれい



それでも

俺はあいつという
天才に求められ
糧にされるのは
悦びだったんだと思う

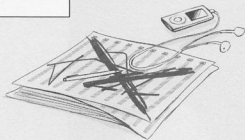
…ありがとな
書けそうだな



終わってたんだよねえ
俺たちは

苦しかった
ずっと空回りして
出口もなくて

全部壊れていくのを
止められなかった癖に
それでもしがみついて



取り戻したかった



今こんな風に笑ってられるのは
奇跡みたい

俺の側にいてくれることが嬉しい

あなたのことが好き

あたたかい笑顔も

世話が焼けるところも

純粹で不安にさせるところも

全部好き

それだけじゃない

俺は欲張りだから
俺の夢を応援してくれる
人が欲しかった

親でもなく俺のことを認めて
愛してくれるだけか

あれから ずっとあんたのもの

手をさしのばされた時
初めて選ばれた気がした

一度壊れた後は

かえってきても
また失うのが怖くて

罪悪感が
しこりみたいに残って

距離を置いても
あんたは懲りずに
追いかけてきてくれた

今更にはそんな価値
俺にあるかなんて
わからないのに

『お利口さんの理想の子供』として
お人形のように生きてきた

それも別に嫌じゃなかった

見せびらかすために用意された舞台は
俺の夢にもなったから

きれいなお人形さんであることは
俺の存在証明だった

沢山の人に観て貰えたかった

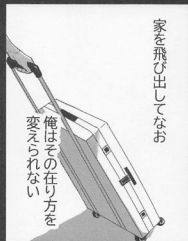


でも伸び悩んで
その夢は否定された

望まれなくなって

家を飛び出してなお

俺はその在り方を
変えられない



きらきらした舞台の上で
誰よりもきれいだと褒めて貰えたこと

愛されてると感じたこと

俺にとっては本物だったから

嘘にたくない



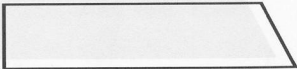
好きなだけじゃ駄目だった
パートナーになるには

こんな無様で
みつともなくあがいてる俺なんて
幻滅されたって仕方ないのに

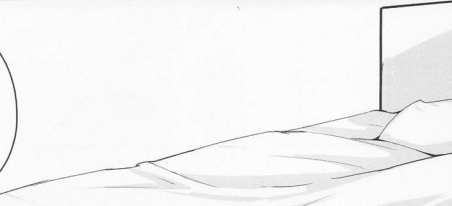
側にいてくれる馬鹿なんて
あんたしかいない

それがどれだけ得難くて幸せなことか

痛いほど理解したんだよ



：ちやんと
乾かさないと
来ちゃ駄目





大丈夫！

いつもセナに
してもらってるから
ちゃんとその通りに
しただぞ！

そっか



…うん



…いいよ

やっぱり
セナは綺麗だ

これが自慢の
商品だからねえ
…でも



やっぱりこんな風に
みられるのは
恥ずかしいんだけど…

ちよっ

ん〜？

ちゅ

ちゅ



する

でも興奮
してるだろ？



……ッ
そこ
吸っちゃダメ！

わははっ
セナのピンクで
美味しそうだったもん

バカッ
赤ちゃんか

！
まっ
待って…



セナのもう
こんなに
大きくなってる

期待してる？

あっ

ちゅ
ちゅ
ちゅ



い
嫌だったら
こんなことしない
...からっ

はっ

うんうん
そうだよな

もお!
意地悪なこと
言うて蹴り落とすよお



あ...ア

ごめんな

つや
つや



める



...あんだだつて
おっきくなつて
じゃん

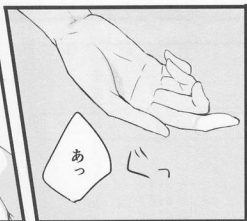
うん
だつてこんなセナを
前にしたら当然だろ?

それは...

嬉しいけど



俺で興奮して
くれるんだって





だからセナ



わははっ
誤算だったな

なんか
ムカつくなあ



こわがらずに
おれに任せて

素直なおまえを
見せて

お前は
おれのものだから
そうだろ?



俺があんたを
選んだ、
...んだよ

こわいはず
ないでしょ

...生意気













靈感湧きすぎ
音の洪水で溺
死ぬ。書き留
ないと生涯の
損失。だって
はじめて抱き
合ったのに
何も生まれな
いわけないだ

作曲
したい
…

は？

虚無

できた！

俺も問題あるけど
こいつも大概だよなえ
初えつちで
これじゃまともな
奴はつきあえない
でしょ

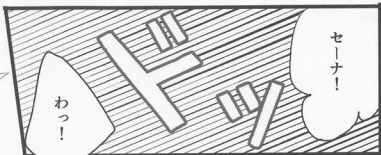
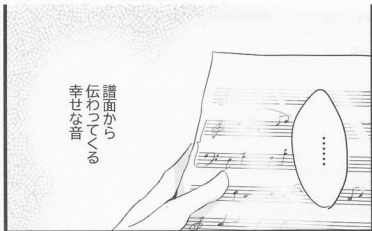


ごめんな！
でも類にみない
最高傑作ができたぞ
みてくれ！

しよーもなかつたら
はったおすよお

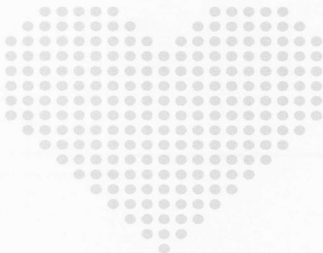
七音さん
歌い





END

初えっちのためどうにか納得させていたそう！と思ったお話でした
全体通してお互いの所有欲を爆発させてる感じですが
前半のレオは束縛したい泉に合わせてあげてるのに対し
後半は泉の方が実はひとから所有されて愛でられたい願望があることを
描けていたらいなと思います



おそと焼肉 / みすじ

発行 2022.5.4

印刷 丸正インキ

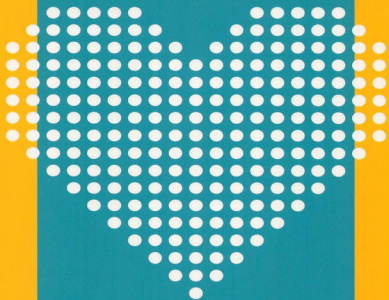
twitter @homihomin2



厳禁：無断転載、複製、ネットオークション等

※マシュマロ※
ご感想頂けるとモチベがあがります

**LEO TSUKINAGA
IZUMI SENA**



ENSEMBLE STARS
unofficial fanbook

2022.5.4

presented by
MISUJI